

平成 31 年 2 月 定例教育委員会々議録

1 日 時 平成 31 年 2 月 21 日 (木) 午後 1 時 15 分～

2 定例教育委員会

開催場所 会議室 301

3 出席委員の氏名

教育長	仲野 孝	教育長職務代理者	黒川 優子
委員	山崎 克弥	委員	中野 信男
委員	秦 久美子	委員	斎藤 純郎

4 説明のため出席した職員

教育次長	山田 公一	主 幹	二平 芳信
学校教育課長	宮路 一規	子育て支援課長	白井 健次
社会教育課長	更科 明大	指導主事	大井 玲子

5 本委員会書記

学校教育課 太田 和行 他 2 名

6 傍聴人

1 名

7 会議に付議した事件

諸報告

(1) 行事報告及び行事予定

(2) 教育長報告

専決処分の報告について

報告第 2 号 共催・後援の教育長専決報告について

議案

議案第 2 号 燕市保育園条例施行規則の一部改正について

その他

(1) 平成 31 年度当初予算 (案) のポイントについて

8 閉 会

会議録

別紙のとおり

1. 開 会 宣 言 午後1時15分～

2. 会議録署名委員の指名 黒 川 優 子 委 員

3. 諸報告

(1) 行事報告及び行事予定について

〈各課長が報告〉

(2) 教育長報告

〈仲野教育長が以下のとおり報告〉

1 はじめに

- 例年になく小雪で2月下旬を迎え、小中学校で猛威を振るったインフルエンザも終息傾向にある。春の暖かさが待ち遠しい時期となった。
- 平成30年度に計画した各種事業は、2月23日(土)に実施する長善館学習塾の閉講式や3月9日(土)のスポーツ食育セミナーなどをもって概ね終了する。J a c k & B e t t y 教室や長善館学習塾などの事業には、同じ児童生徒の名前も見受けられ、また、燕ジュニア検定の受験率の向上や、つばめっ子かるた大会の参加者数が年々増加するなど、各種事業が園児や児童生徒に定着してきているものと考えている。

2 平成31年度当初予算(案)

- 市長は、2月14日(木)に平成31年度の当初予算(案)を発表した。新年度の予算編成のポイントは、第2次燕市総合計画「3つの人口増戦略」を柱として、①企業立地活性化事業などの「産業基盤の強化」、②子どもの医療費助成事業や未満児保育の拡充事業などの「教育・子育て環境の充実」、③産業史料館リニューアルオープンなどの観光交流・魅力発信に力点を置き「日本一輝いているまち」の実現を目指し当初予算の配分がされた。
- なお、教育委員会の新規及び拡充事業などについては、後ほど各課長から説明させていただくことにしている。また、予算規模としては、直近10年間で最大となっているが、借換債を除く実質的な予算額は、2番目に小さい規模となっている。
- 少子高齢化や人口減少が一層深刻化することが予想される中、現下地域経済情勢からは大きな税収増は期待できない以上、普通交付税においても合併の特例期間が終了したこともあり、本市の財政状況は厳しい状態が続いていくが、限られた予算の中で最大の効果が生まれるよう工夫を重ねていきたい。

3 2月の行事から

(1) 燕市表彰式(2/2)

- 分水公民館を会場に、燕市功労賞として地方自治、社会福祉、保健衛生、教育・体育、防犯防災、交通安全の分野で貢献された方 47 人を表彰した。教育委員会関係では、教育の向上に貢献されたとして前教育委員で教育委員長を務められた齋藤和夫氏や、文化財調査審議会の八子仁史氏、社会教育委員の加藤一夫氏、寺澤清仁氏、細野美恵子氏、相田美恵子氏、宗村喜代子氏が表彰された。
- 燕大賞のスポーツ・教育分野部門では、全日本中学生ソフトテニス大会で 3 位となった燕中学校の生徒 4 人を表彰した。さらに、芸術・文化・科学技術の部門では、全国バレエコンクール優勝した燕北中学校の生徒と、全国規模の大会で準優勝した吉田小学校の児童をそれぞれ表彰した。

(2) 第 6 回つばめっ子かるた大会(2/3)

- 絵本作家の黒井健さんの絵札を用いた燕市の郷土かるた「つばめっ子かるた」は、学校や園で親しまれており、これまで 5,000 箱を販売した。
- 当日の午前中に実施した大会は、幼児の部に 30 チーム、小学校低学年の部に 26 チームが参加した。また午後の部には、小学校中高学年に 52 チームが参加し、大いに白熱した大会となった。
- 大会では、お手つきをしてお互いに譲り合う場面、上手く札が取れずに涙を流す子どももいたが、それぞれが大会のために一生懸命に練習してきた様子が伺われた。まちづくり協議会や青少年育成協議会、分水児童館の皆様のご協力に感謝したい。

(3) 第 2 回燕市立小・中学校の発展を願う市民の会(2/8)

- この度は、本市の学力実態や学力向上の取組や英語教育、プログラミング教育などについて指導主事が説明するとともに、教職員の働き方改革や高校への進学状況、燕ジュニア検定などについて意見交換を行った。
- 市民の会の皆様には、年 2 回の懇談会の開催に加え、市長に教育費に対する予算要望を行っていただいております、こうした機会を大切にしながら、教育行政にさらにしっかり取り組んで行かなければならないと感じた。

4 Good Job つばめ推進事業

- 来週の 26 日(火)から、市内企業などで燕中学校を除く(昨年 11 月に実施)中学 1 年生を対象とした職場体験が始まる。
- 一昨年度から始めた本事業では、これまでの事業所と学校だけの取り組みに行政が加わり、組織的に生徒の職業観や勤労観を醸成することには大きな意義がある。受入企業の皆様のご理解とご協力に感謝したい。

小池中	燕北中	吉田中	分水中
3/11~12	3/5~3/7	2/26~27	3/13~3/14

5 高校とともに創る輝く人材育成事業

- 吉田高校では、先月末に「巣立ち教室」として卒業する 3 年生に対して吉田高校サポート協議会の星野会長から、社会に出るにあたっての心構えや大切にしたいことを講話していただいた。なお、今年度の卒業生の 46%が就職する予定であり、そのうち 82%が春から管内の企業に従事することになっている。
- 一方、分水高校では、地域行政を深く学ぶため市役所職員等による講義やワークショップを行い、その成果として地域活性化策のプレゼンを 2 月 18 日(月)に実施した。また、来年度からはじまる「総合的な探究の時間」を見据えた年間指導計画を地域と一緒に計画・立案している。

6 終わりに

- 平成30年度もあと 1 ヶ月となった。各園や学校では、卒園式や卒業式、新年度の準備が既に始まっている。皆様には告辞をよろしく願います。

4. 専決処分報告について

報告第 2 号 共催・後援の教育長専決報告について

1 件の後援について

〈更科社会教育課長が説明〉

5. 議案

議案第 2 号 燕市保育園条例施行規則の一部改正について

〈白井子育て支援課長が説明〉

○委員（斎藤 純郎）

つばみ保育園と小高保育園の入園定員が増えるということだが、受け入れ態勢は万全に整っているのか。

○子育て支援課長（白井 健次）

園長が中心となり、万全な体制で4月1日を迎えられるよう準備をしている。また、職員の配置についても配置基準に従い適正に配置を行う。

審議の結果、全員異議なく議案第2号は原案通り議決された。

6. その他

(1) 平成31年度当初予算（案）のポイントについて

〈各課長が説明〉

○委員（中野 信男）

予算全体としては、借換債を除くと直近10年で2番目に小さい規模とのことだが、これは返済額を除くという意味なのか。

○教育次長（山田 公一）

借換債は、返済した額と同額を借り直すもので、差し引きゼロになるため、その分を除くと実質的な予算額は直近10年で2番目に規模が小さいというものである。

○委員（中野 信男）

歳入にある法人市民税には、均等割の他に所得に応じて負担する分も含まれているのか。

○学校教育課長（宮路 一規）

均等割と所得に応じて負担する法人税割が含まれている。

7. 閉 会 午後 2 時 03 分

教 育 長 仲野 孝 _____

会議録署名委員 黒川 優子 _____

会議録調整者 矢川 麻里子 _____